令和7年度　2学期学校評価結果（12月実施）

領域	項目	質問内容	アンケート結果（肯定的割合・%）	
			児童生徒	保護者
学校経営	教育目標	教育目標を達成している	93	95
	学校の雰囲気	明るく楽しい雰囲気である	88	94
心の教育	生活・生徒指導	ルールやマナーを身に付けている	79	89
		挨拶をよくしている	92	85
		「あ・は・は運動」を知っている（小学校のみ）	80	75
		教職員は悩みや相談に親身に対応している	91	95
	いじめ防止対策	学校はいじめ防止のための対策をとっている	85	82
	人権教育	生命や人権を尊重しようとする心が育っている	94	91
	平和教育	平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	93	90
	特別支援教育	学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている	91	93
確かな学力	特色ある学校づくり	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	89	91
	学習指導・教育課程	わかりやすい授業を行っている	90	95
		家庭学習の習慣が身に付いている	89	77
	キャリア教育	将来の自立に向けて適切に指導している	92	90
		長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである	92	
健やかな体	保健・衛生	衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている	91	91
	体力向上	早寝・早起き・朝ごはん（基本的生活習慣）が身に付いている	81	90
		体力向上に努めている	91	88
	食育	食に関する教育活動を行っている	89	93
信頼される学校	安全管理	児童生徒の安全に気を配っている	95	96
	情報提供	学校の状況は通信やHP等で知ることができる	90	85
	PTA・地域との連携	学校はPTAや地域との連携がとれている	91	92
	職員資質向上	研修が充実し、資質が向上している		
教育環境	環境整備	教育環境が充実し、整備されている	95	92

大園小学校の教育活動への気付き（保護者記述）への見解

○日曜参観における総合的な学習の時間の授業参観について

→本年度初めて実施した日曜参観における総合的な学習の時間の授業参観につきまして、温かいご感想をお寄せいただき誠にありがとうございます。子どもたちが自分の学びを言葉で伝え、保護者の皆様と直接関わる姿を見守っていただけたことをとても嬉しく思います。いただいたお言葉は、児童にとっても教職員にとっても大きな励みになります。来年度も、子どもたちの成長を実感していただけるよう、参観の在り方を工夫しながら取り組んでまいります。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。

○学校から保護者への連絡について

→日頃より、温かいお言葉をいただき誠にありがとうございます。私たち教職員にとって、保護者の皆様からの励ましは何よりの力となり、子どもたちへのより良い支援につながっております。気になる点を迅速に共有いただけることで、学校としても適切な対応ができ、大変助かっております。これからも、安心してお子様を預けていただける環境づくりに努めてまいりますので、どうぞ引き続きご協力とご理解のほどよろしくお願いいたします。

○チャイムの活用について

→この度は大切なご指摘をいただき、誠にありがとうございます。チャイムについては、「時計を見て、自分で判断し、動く子どもに育てる」という判断力や自主性の育成という観点から、近年、「ノーチャイム」の学校が多いです。廊下への時計の設置台数を増やし、どこにいても時計を見ることができるよう、環境面について検討しているところです。

下校時刻が揃わずご心配をおかけしたこと、また連絡がないまま帰宅が遅れたことでご不安な思いをさせてしまい、深くお詫び申し上げます。安全のためにも、下校時刻ができる限りそろうよう、校内での指導と運用を見直してまいります。また、やむを得ず下校が大きく遅れる場合には、保護者の皆様へ速やかに連絡することを徹底いたします。安心してお子様を送り出していただける環境づくりに努めてまいります。

○傷の多い学習机について

→この度は、学習机の状態についてご指摘いただき誠にありがとうございます。お子様が毎日使用する環境にご心配をおかけしていることを重く受け止めております。学校としても学習に支障のない机や備品の整備は重要と考えており、今後、市教育委員会とも連携しながら、傷みの大きい机の点検・更新を計画的に進めているところです。子どもたちが安心して学びに集中できる環境づくりに努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○長崎くんちの午前授業について

→この度は、地域行事に関する貴重なご意見をいただき誠にありがとうございます。学校としても、長崎くんちをはじめとする地域の伝統文化の重要性を十分理解しております。子どもたちの安全面での配慮から長崎市においては、校区外へは保護者同伴を原則としております。現在は、午後から保護者不在となる家庭がほとんどで本校においても通常授業としております。長崎くんちの会場近隣の学校を中心に、各学校の実情に応じて午前授業の運営が行われている状況もあります。今後も学校行事や地域文化との関わりに変更がある際には、HPや学校通信等を通じて、より丁寧にお知らせしてまいります。

学校評価の結果を受けての具体的な取組（３学期）

１.学習面における具体的な取組，定着のための視点

◎学力の定着と底上げ

（１）家庭学習の質と量の継続　(宿題＋自学)

・家庭学習の記録

・目標時間の明示　家庭学習　１５分×学年＋１５分

（２）大園スタンダードの継続

めあて・・・・授業後の自分の姿　まとめとの相関

自力解決・・「～だから～だ。」→根拠を明確に

※既習事項、経験値を生かす（レディネス）

協働学習・・共通点、相違点に注目して聞く。支持的風土。

まとめ・・・どの子も落とし込める表現で。

ふりかえり・・わたがし　自分の学びの過程や変容、見通し、評価

（３）個の能力に応じた指導の継続

→「習熟の時間」「チャレンジの時間」の確保（個別・机間指導）

→家庭学習も含めた個に応じた課題の設定。

→「向上した数値」を見える化。全教科８３%→８５%

２.生活面における具体的な取組，定着のための視点

◎　５つの「あ」＋「あ」を合言葉に徹底指導

○あいさつ（名前を付けて）　※　児童も教職員も名札着用

○あいての気持ち（ふわふわ言葉）　○あるき方（はさみあるき）

○あとしまつ（スリッパ並べ）

○あじさい掃除　※　定着させたいなら、簡単な反省会も効果的

「あ」したのぶんまで」「じ」かんいっぱい」「さ」わがずむごんで」

「い」っしょうけんめい」

→　あたりまえに！！　毎日自己評価・学級評価！

◎一人一人に寄り添う「生活アンケート」「個人面談」の完全実施

（１）アイアイ（愛愛）コミュニケーションで、その日その時即対応。

（２）子どもから原因を聞き（書かせ）、なぜ指導するのか理由を伝える。

（３）「見守る姿で」安心感を！！「信頼する言葉掛けで」充実感を！！

（４）生活アンケートの毎月の実施。結果をすべて記録に残す。

※　長崎市全校での取組

（５）アンケート結果等、気になる点は管理職や主任会へ報連相。